

2018年3月期

決算説明会

JKホールディングス株式会社（9896）

代表取締役社長 青木 慶一郎



2018年5月21日



スマイルが生まれる住まい

JK Holdings Co., Ltd.

2017年度

- ・新設住宅着工戸数が2年連続前年比増であったが2.8%減の946千戸で減少に転じる。
- ・P B商品の拡充、エンジニアリング事業の機能強化、リフォーム市場、非住宅市場等の材工受注による販売面、収益面の向上にグループで取り組む。

	売上高	経常利益	純利益
2016年度	3,399億円	43億円	27億円
2017年度	3,461億円	48億円	28億円

2018年度

- ・堅調な海外経済を背景とする輸出の増加、オリンピック関連の投資の増加、生産性向上に向けた設備投資の増加受け、緩やかな成長が続くものと予測。

	売上高	経常利益	純利益
2018年度	3,500億円	50億円	30億円

- ・配当金

中間配当	9円		8円
(内記念配当)	(2円)		—
期末配当	8円		9円
年間配当	17円		17円

J Kホールディングス(株)について 4ページ

(1) 会社概要	5
(2) 事業概要と主なグループ企業	6
(3) グループ中核企業ジャパン建材の事業紹介	7
(4) ジャパン建材フェアの様子	8
(5) PB商品Bullsの販売状況	9
(6) J K 木構造・木質化グループの取り組み	10

2018年 3 月期決算概要 11ページ

(1) 事業環境 - 合板市況の推移	12
(2) 業績サマリー	13
(3) 業績の推移	14
(4) 事業別の売上高・営業利益推移	15
(5) 主要連結子会社の業績推移	16
(6) 販管費増減分析	17
(7) 連結B/Sの状況	18

補足資料 19ページ

(1) 業績予想	20
(2) 利益処分に関する基本方針及び配当金	21
(3) 全国縦断の施工ネットワーク（ジャパン建材(株) J Kエンジニアリング課）	22
(4) 株式会社 キーテック 新工場建設	23
(5) 協同組合 オホーツクウッドピア J K H Dグループへ	24



J Kホールディングス(株)について

企業理念

「快適で豊かな住環境の創造」

「快適で豊かな住環境の創造」を企業理念に掲げ、日本の住環境を少しでもよくするため、すべてのお客様に貢献することを目指しています。

特に、商売上ではお客様が儲かってこそ我々も初めて儲かるという観点から、「すべての取引先のお役に立つ事を目指す」をモットーに、共存共栄の精神で経営に当たっています。社内研修でも会長をはじめ、役員が必ず講義の時間を持ち、社員に対して経営理念の共有化を心掛けています。

基本情報（2018年3月31日現在）

商号	J Kホールディングス株式会社 (JK Holdings Co.,Ltd.)	創業	1937年10月
代表者	代表取締役社長 青木 慶一郎	所在地	東京都江東区新木場1-7-22
資本金	3,195百万円	事業の内容	① 総合建材卸売事業 12社
従業員数	2,701名（連結）		② 合板製造・木材加工事業 10社 ③ 総合建材小売事業 23社 ④ その他 15社

(2) 事業概要と主なグループ企業

住宅建材の「専門商社」であるジャパン建材(株)を中核会社に、住宅関連企業をグループ傘下に展開する純粋持株会社です。

(2018年3月31日現在)

総合建材卸売事業

ジャパン建材(株)	(株)KEY BOARD
通商(株)	クロカワベニヤ(株)
JKI(株)	(株)銘林
(株)ミトモク	他 連結子会社 1社
物林(株)	非連結子会社 3社

合板製造・木材加工事業

(株)キーテック	北海道プレカットセンター(株)
日本パネフォーム(株)	(株)宮盛
秋田グルーラム(株)	(株)群馬木芸
(株)プレックコンポーネント	(株)アイチキャビネット
(協)オホーツクウッドピア	他 関連会社 1社

総合建材小売事業

(株)ブルケン・マルタマ	(株)COMFILL
INTERRA Japan(株)	(株)ハウス・デポ・プラス
(株)ハウス・デポ関東	(株)ブルケン・ウエスト
トップ建材(株)	(株)高知シンケン
(株)ブルケン東日本	他 非連結子会社 5社
	関連会社 9社



その他

建設工事業

(株)エムジー建工	(株)MJテック
JKホーム(株)	関連会社 1社

倉庫及び運送業

(株)JK CARGO	インテラUSA社
(株)ジェイケー物流	他 非連結子会社 3社

資材取次業

フランチャイズ事業

(株)ハウス・デポ・ジャパン	JKスマイル(株)
----------------	-----------

旅行・保険代理業

住宅ローン仲介業

(株)ハウス・デポ・パートナーズ	ジャパン建材沖縄(株)
------------------	-------------

不動産賃貸業

(3) グループ中核企業ジャパン建材の事業紹介

ジャパン建材(株)は一軒の住宅を建てるために必要とされる、さまざまな部材・資材の販売（卸売）を主な事業内容としています。



・素材

合板・木材・石膏ボード・断熱材

・外装・サッシ

外壁材・屋根材・サッシ・玄関ドア・エクステリア

・内装材

床材・建具・収納・階段

・水廻り

キッチン・ユニットバス・洗面化粧台・トイレ

・省エネ機器

太陽光発電・蓄電池・HEMS・エコキュート

…etc.



(4) ジャパン建材フェアの様子

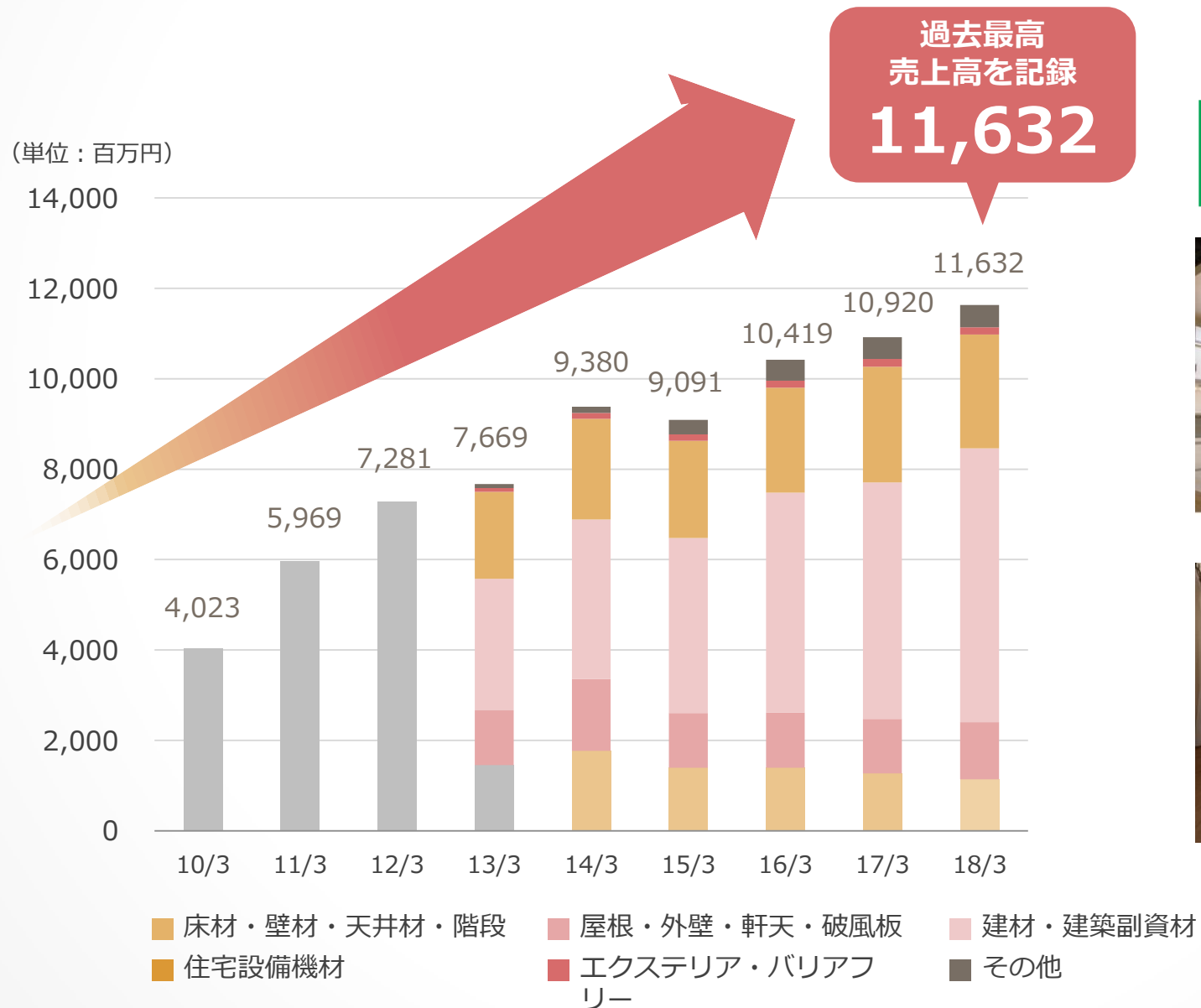
毎年東京ビッグサイトにて年2回開催される当社最大のイベントで業界最大規模の展示即売会である。第39回の展示会は3月16日・17日に行い、「住まい方・暮らし方-Road to 2020-」をテーマに掲げ、プロユーザー向けに様々な提案やセミナー実演を行いました。

	第36回 ジャパン建材 フェア (16年8月)	第37回 ジャパン建材 フェア (17年3月)	第38回 ジャパン建材 フェア (17年8月)	第39回 ジャパン建材 フェア (18年3月)
売上実績 (単位：百万円)	52,700	53,400	54,200	54,220
動員実績 (単位：人)	24,084	25,255	23,870	22,415



(5) PB商品Bullsの販売状況

平成29年度は新商品の発売によって断熱材や透湿シートの販売を拡大した。
来期は引き続きジャパン建材の強みである基礎資材に注力し、今後普及が見込まれるZEH住宅に関わる 照明・サッシ・屋根・断熱材と屋根に力を入れていき、売上比率10%（合板を除く）を目標にしていく。

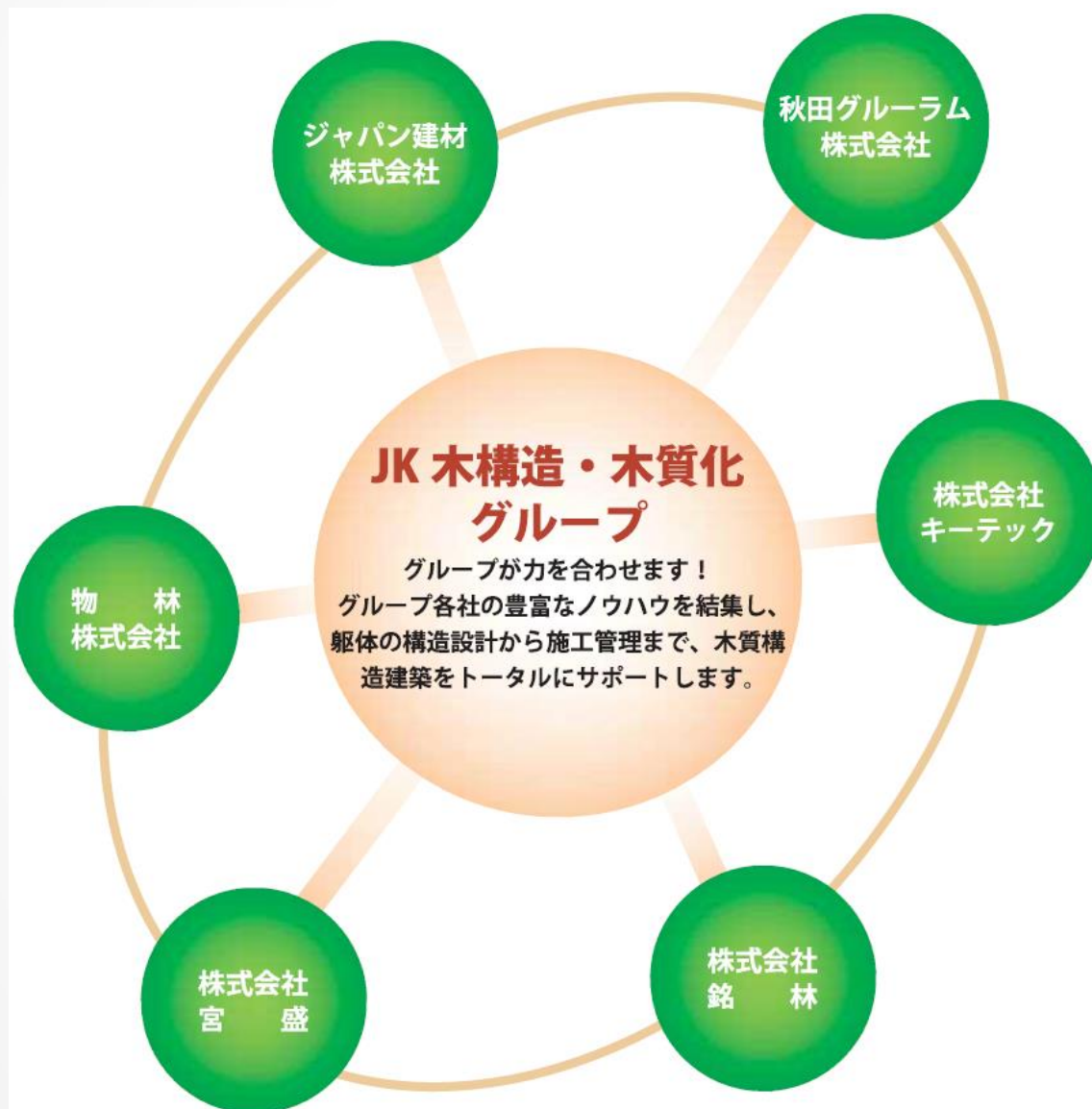


(6) J K木構造・木質化グループの取り組み

平成29年度は上期低調ながら下期全体堅調に推移、38億の実績で終了しました。

大型案件の内装まで含めた受注実績が寄与しております。

平成30年度は各社非住宅案件の営業を強化し、大型案件の受注につなげ業績拡大を目指します。



施工事例

「東急電鉄 戸越銀座駅」

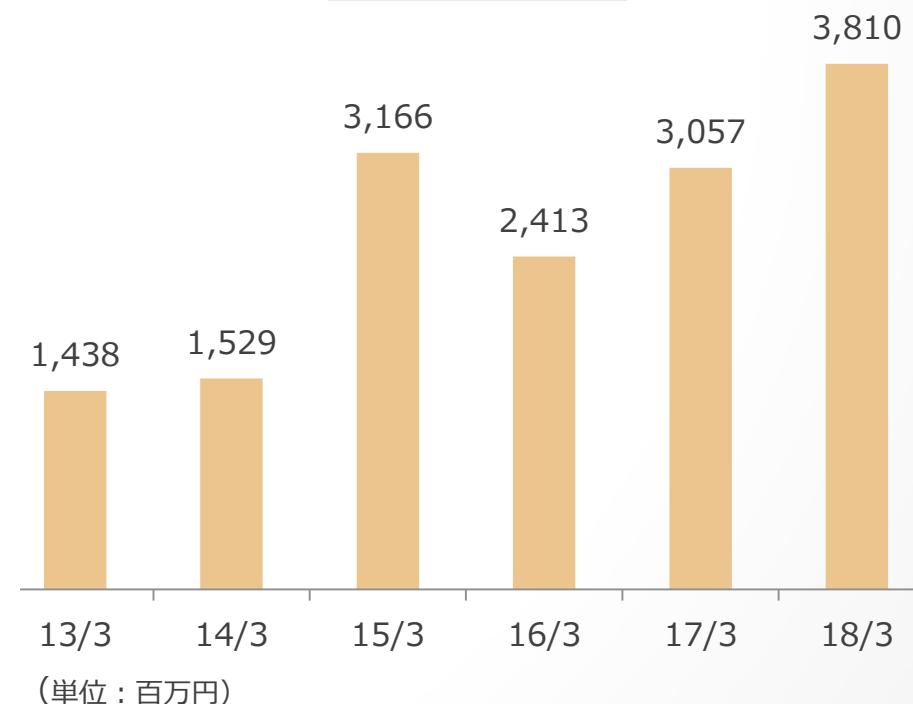


「訓子府町幼保連携型認定こども園 わくわく園」



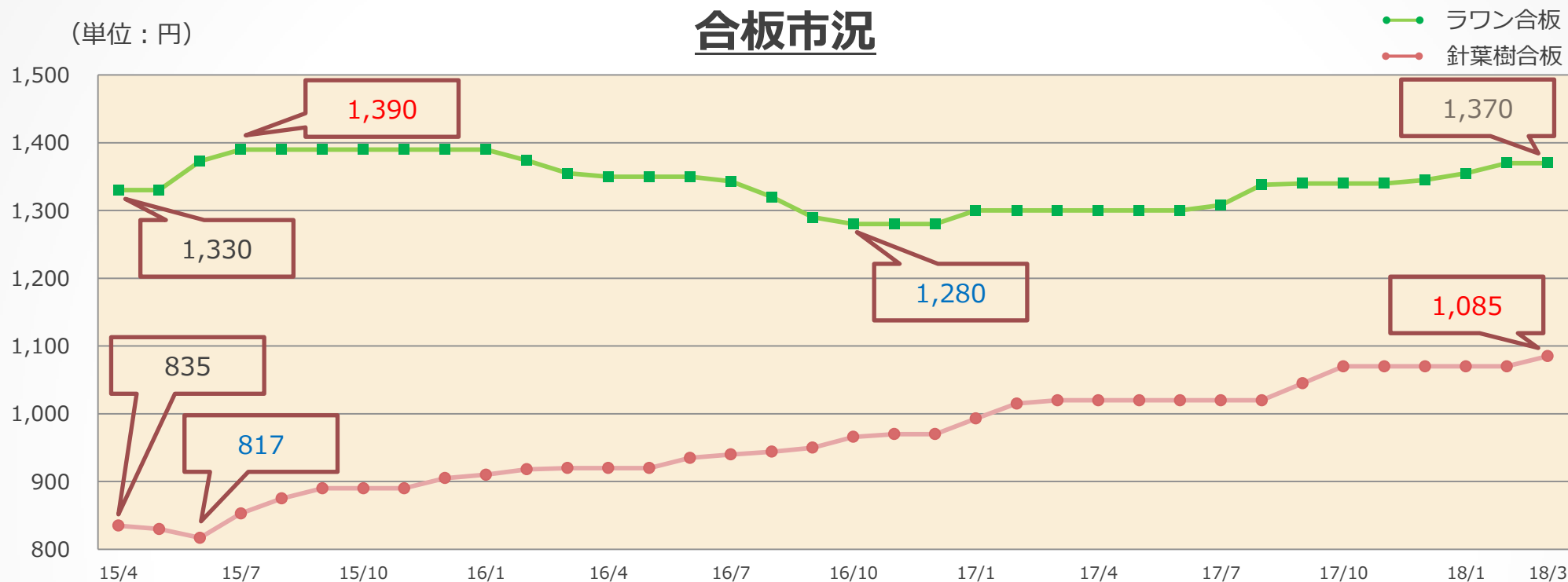
〈「平成29年度木材利用優良施設」林野庁長官賞 受賞〉

完了物件 売上高

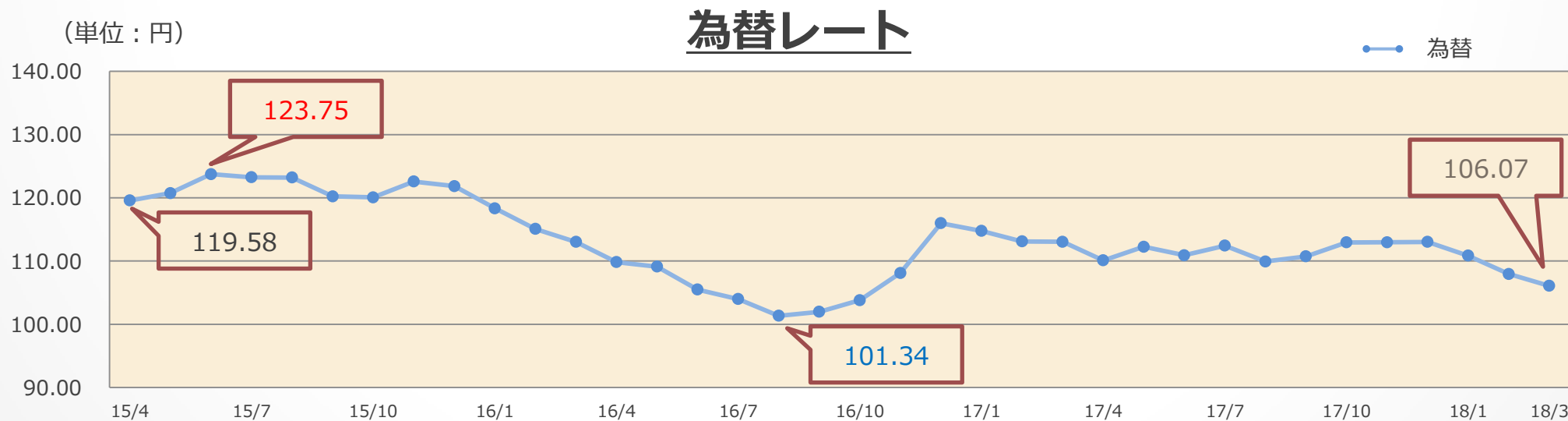


2018年3月期決算概要

(1) 事業環境 - 合板市況と為替レート推移



(注) NIKKEI 東京価格を参照



(注) 三菱東京U F J 銀行 公表相場TTM平均金額を参照

(2) 業績サマリー



スマイルが生まれる住まい
JK Holdings Co.,Ltd.

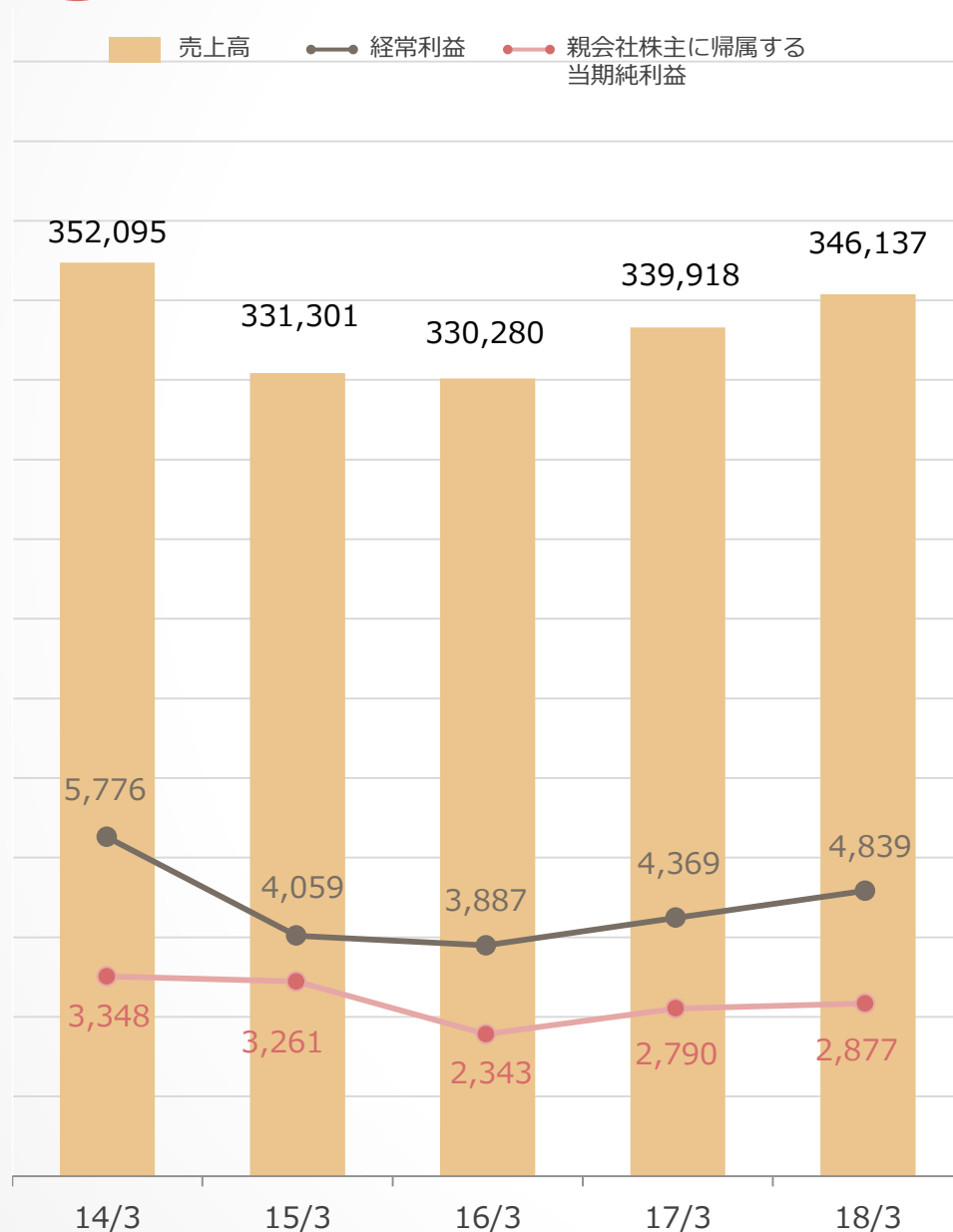
■売上高	346,137百万円	: 前年比	1.8% 増
■営業利益	5,003百万円	: 前年比	8.9% 増
■経常利益	4,839百万円	: 前年比	10.8% 増
■1株当たり配当金	17円		

(百万円)	17年3月期	18年3月期							
	通期	第1四半期 実績	第2四半期 実績	第3四半期 実績	第4四半期 実績	上期 実績	下期 実績	通期 実績	通期 計画
売上高	339,918	82,668	86,604	91,120	85,744	169,272	176,864	346,137	350,000
売上総利益	33,762	8,366	8,922	9,271	8,557	17,289	17,828	35,118	34,500
売上高総利益率	9.9%	10.1%	10.3%	10.1%	10.0%	10.2%	10.1%	10.1%	9.9%
営業利益	4,593	1,174	1,472	1,802	553	2,647	2,356	5,003	5,000
営業利益率	1.3%	1.4%	1.7%	2.0%	0.6%	1.6%	1.3%	1.4%	1.4%
経常利益	4,369	1,189	1,455	1,803	391	2,644	2,195	4,839	4,600
経常利益率	1.3%	1.4%	1.7%	2.0%	0.5%	1.6%	1.2%	1.4%	1.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,790	631	865	1,144	235	1,497	1,380	2,877	2,800
当期純利益率	0.8%	0.8%	1.0%	1.2%	0.3%	0.9%	0.8%	0.8%	0.8%
EPS (円)	89.6	-	-	-	-	-	-	93.4	-
DPS (円)	15.0	-	9.0	-	8.0	9.0	8.0	17.0	17.0
ROE (%)	8.2	-	-	-	-	-	-	7.8	-

(3) 業績の推移

業績

(単位：百万円)



住宅着工

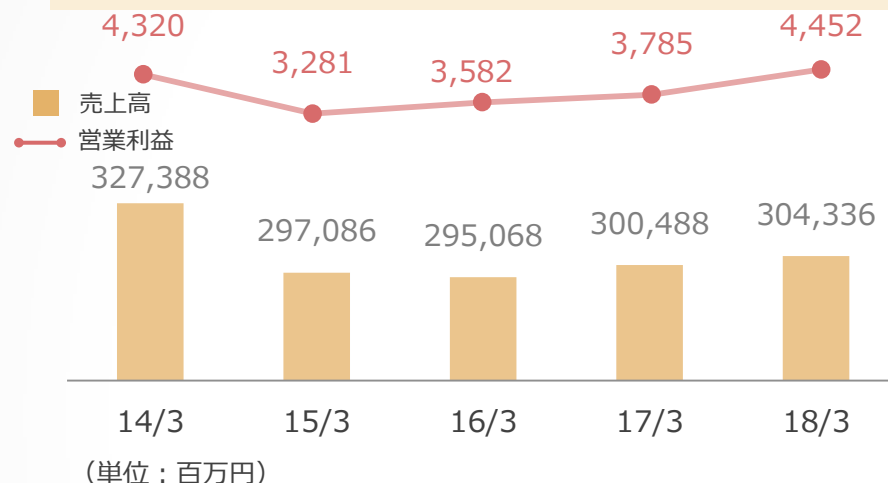
(単位：千戸)



(4) 事業別の売上高・営業利益推移

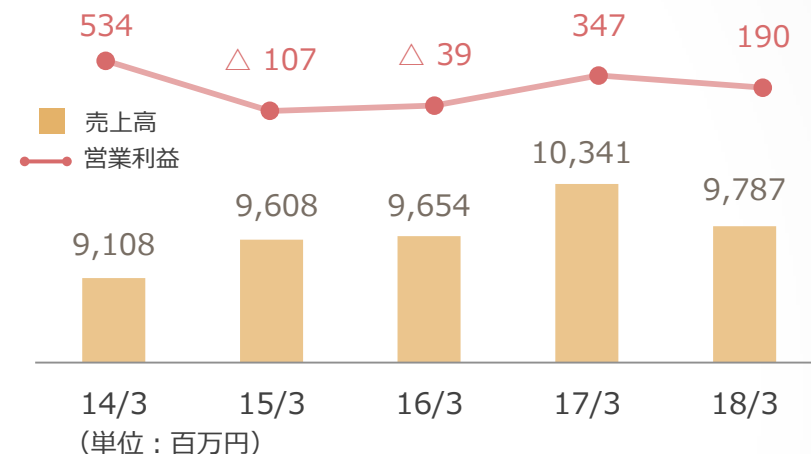
① 総合建材卸売事業

輸入合板の市場回復を受け、粗利の確保が図れたことに加え、その他の建材、住宅機器等の住設建材群につつましても、着実な売上拡大を図ることができた。



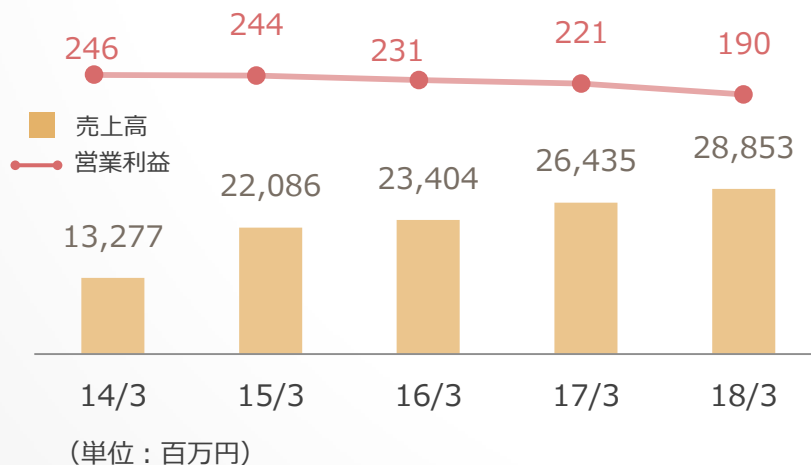
② 合板製造・木材加工事業

木材加工業において欧米の産地での木材の値上がりや為替の影響で材料高となる一方、競争激化により製品安となったことから複数の子会社が減収減益に転じた。

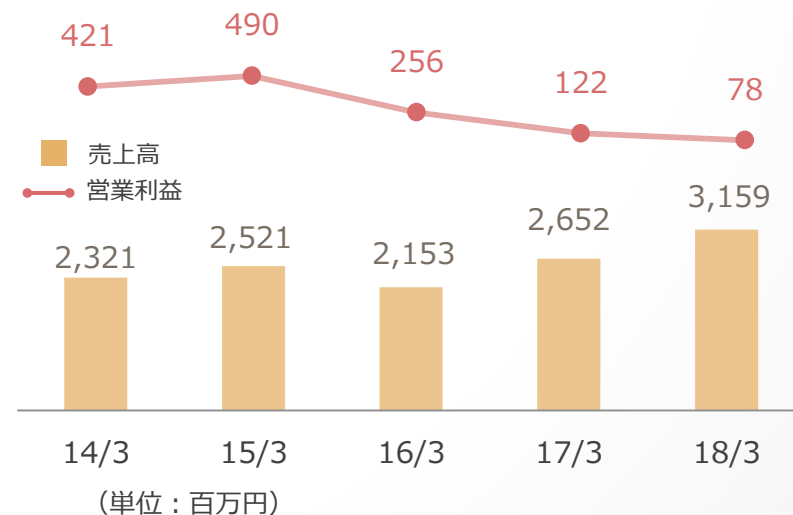


③ 総合建材小売事業

同業との競争が激化する中、仕入価格の上昇を販売価格に転嫁できず採算面で苦戦を強いられた。

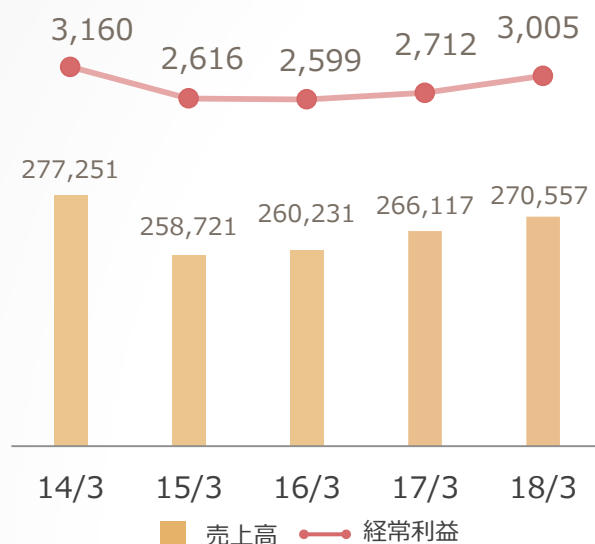


④ その他



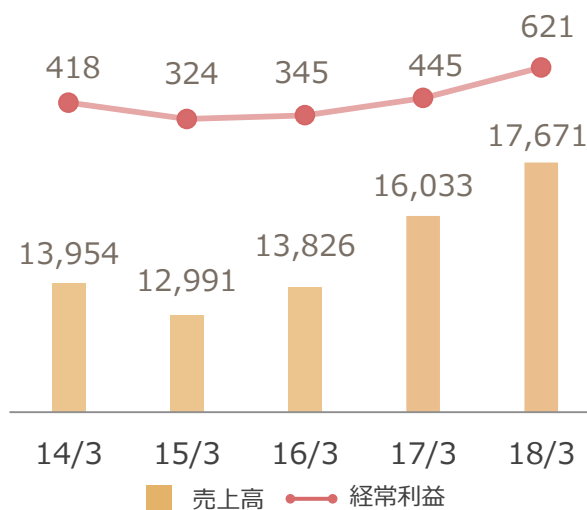
(5) 主要連結子会社の業績推移

① ジャパン建材(株)



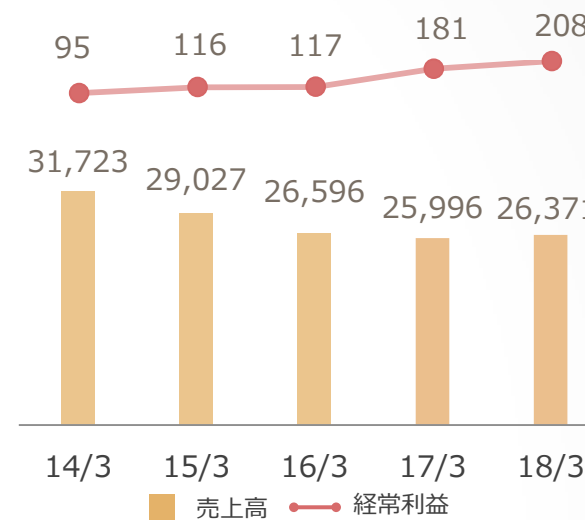
(単位：百万円)

② 通商(株)



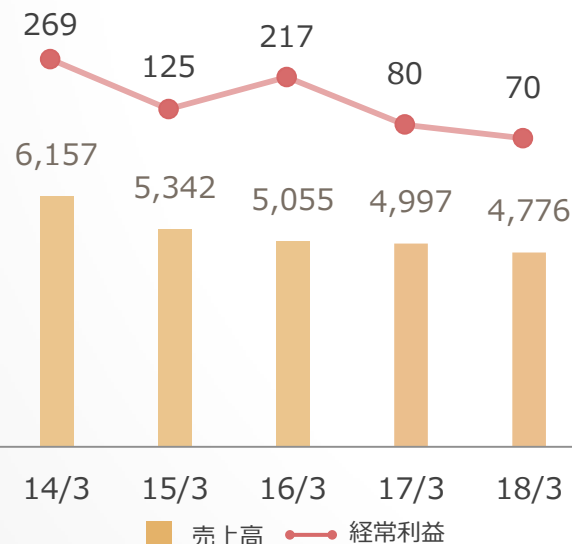
(単位：百万円)

③ 物林(株)



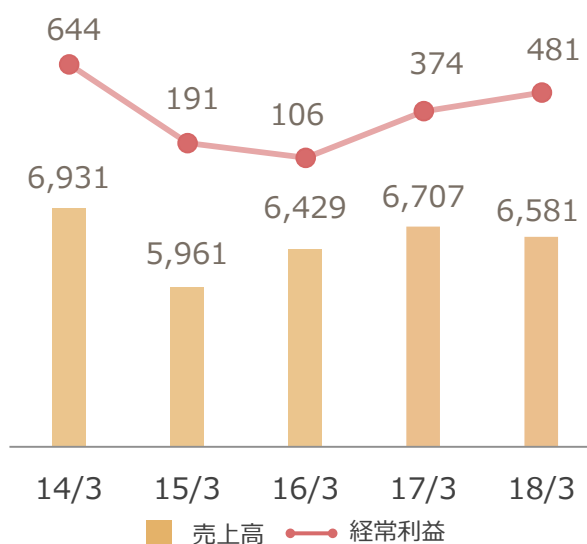
(単位：百万円)

④ (株)銘林



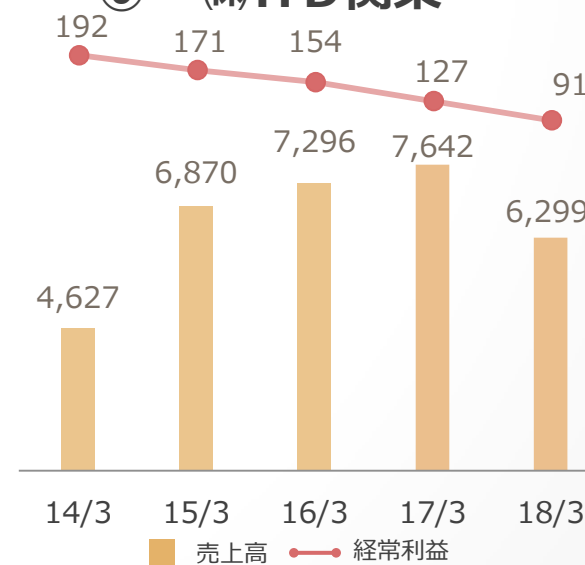
(単位：百万円)

⑤ (株)キーテック



(単位：百万円)

⑥ (株)HD関東

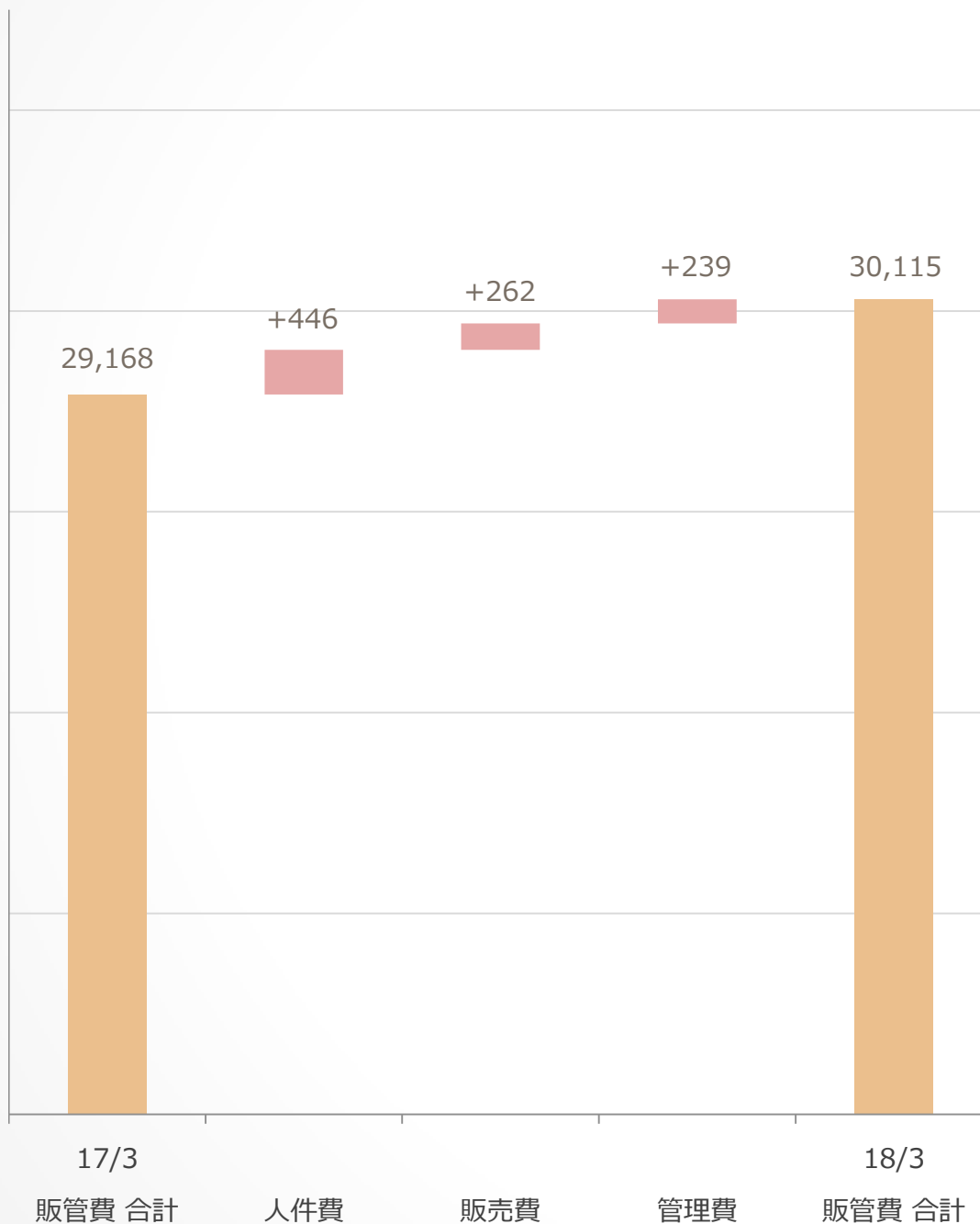


(単位：百万円)

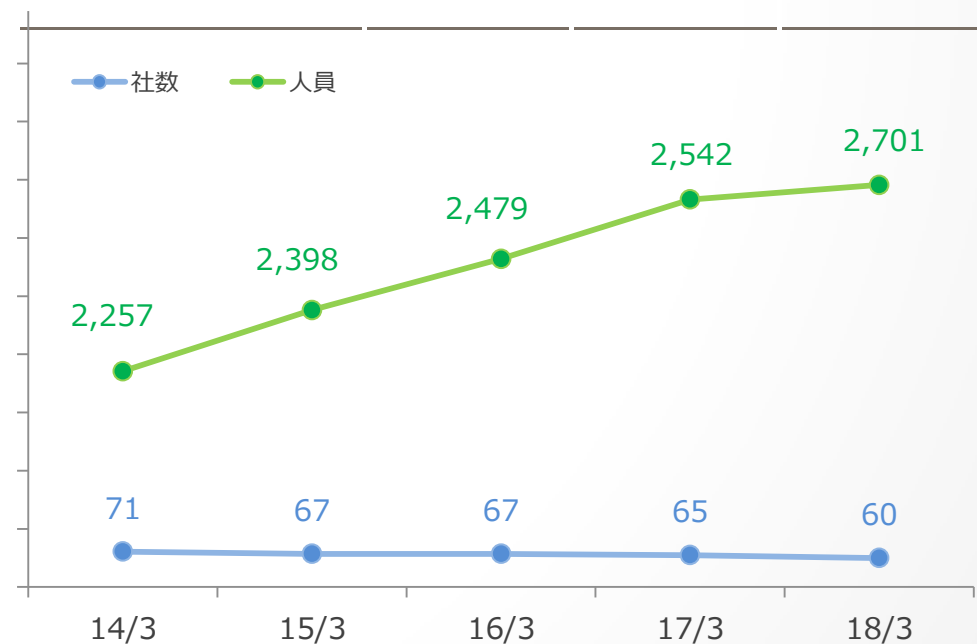
(6) 販管費増減分析

(単位：百万円)

(単位：百万円)



	主要販管費増減内訳		
	71期	72期	増減比率
人件費	16,504	16,950	2.6%
販売費	7,164	7,426	3.5%
管理費	5,499	5,738	4.2%
合計	29,168	30,115	3.1%



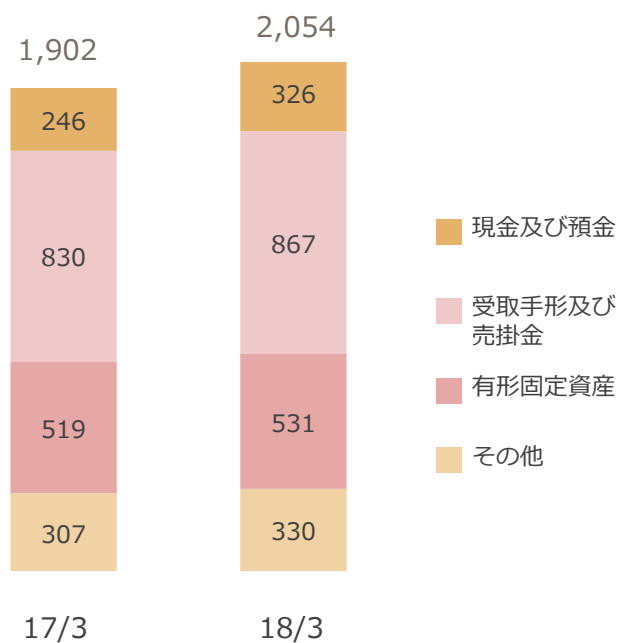
(7) 連結B/Sの状況

貸借対照表

流動比率（倍）



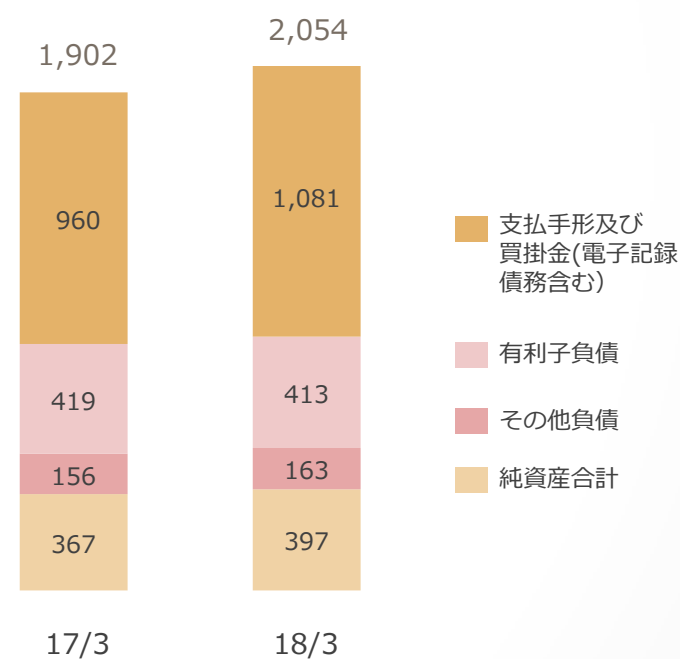
資産



自己資本比率（％）



負債・純資産



(単位：億円)



補足資料

(1) 業績予想

■売上高	18年3月期（実績）	3,461億円	⇒	19年3月期（計画）	3,500億円	増減比	1.1% 増
■営業利益	18年3月期（実績）	50億円	⇒	19年3月期（計画）	52億円	増減比	3.9% 増
■経常利益	18年3月期（実績）	48億円	⇒	19年3月期（計画）	50億円	増減比	3.3% 増
■1株当たり配当金	17円						

（単位：億円）

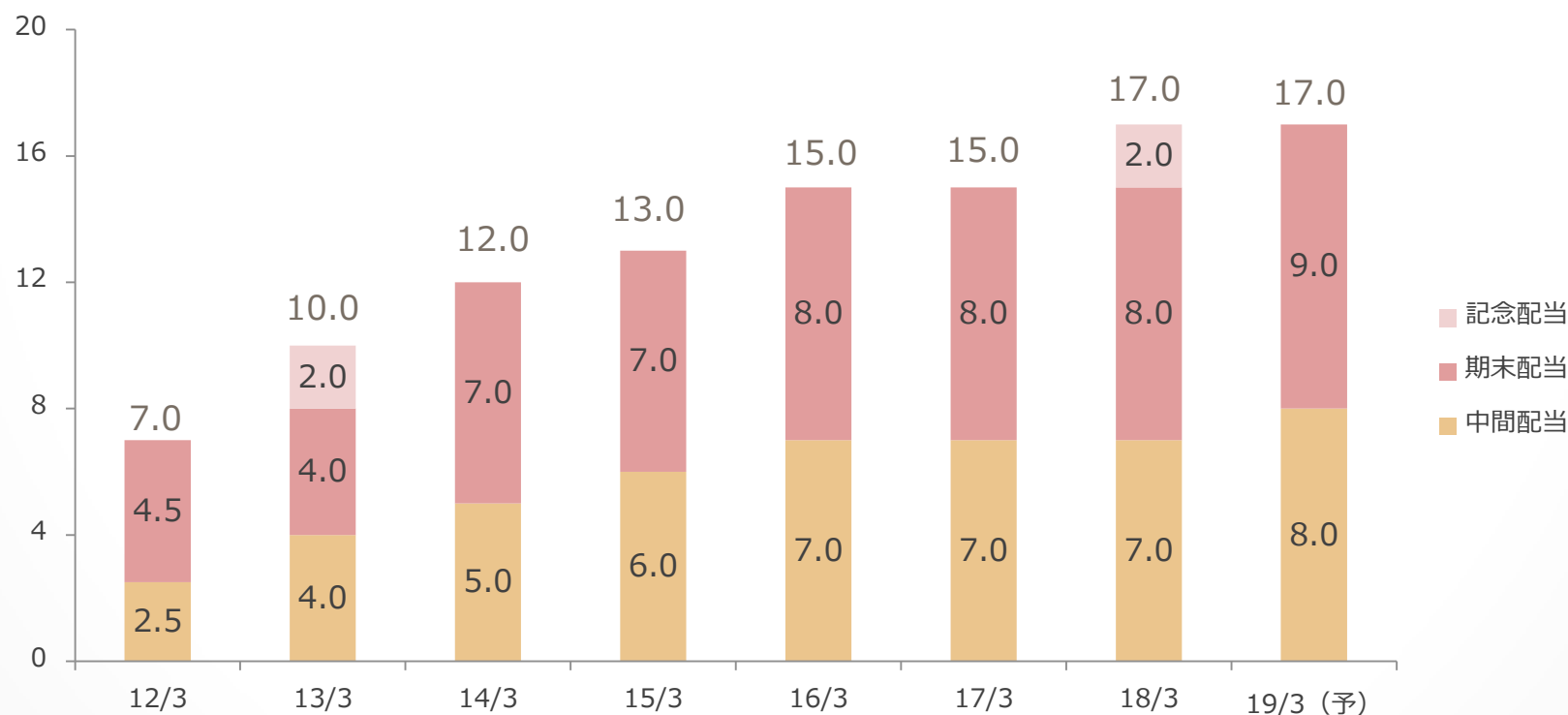
	18年3月期			19年3月期		
	上期 実績	下期 実績	通期 実績	上期 計画	下期 計画	通期 計画
売上高	1,692	1,768	3,461	1,710	1,790	3,500
売上総利益	172	178	351	175	182	357
売上高総利益率	10.2%	10.1%	10.1%	10.2%	10.2%	10.2%
営業利益	26	23	50	27	25	52
営業利益率	1.6%	1.3%	1.4%	1.6%	1.4%	1.5%
経常利益	26	21	48	27	23	50
経常利益率	1.6%	1.2%	1.4%	1.6%	1.3%	1.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	14	13	28	16	14	30
当期純利益率	0.9%	0.8%	0.8%	0.9%	0.8%	0.9%
E P S（円）	-	-	93.4	-	-	94.2

(2) 利益処分に関する基本方針及び配当金

- 当社は、企業体質の強化と今後の事業拡大に必要な内部保留の充実を図るとともに、株主各位への安定かつ継続的な利益還元を経営の最重要課題の一つとして位置付けている。
- なお、内部保留資金はM&Aや営業拠点網の整備などの成長投資に充当するほか、有利子負債の削減等、財務体質の一層の充実・強化にも活用する。
- 19年3月期の配当については、引き続き収益改善を図る中で株主還元を強化する観点から、中間配当1株当たり8円、期末配当1株当たり9円、1株当たり年間配当17円を予想している。

配当金の推移

(単位：円)



(注) 13/3月期は創業75周年記念の記念配当、18/3月期は創業80周年の記念配当を含む。

前期までにユニットバス、システムキッチンの全国４７都道府県への施工ネットワークを確立完了。
トイレ・給湯機・エアコン等簡単取替工事については全国主要都市部への展開が終了。
今期は、ユニットバス・システムキッチンの優良施工店の囲い込みを行い。施工ネットワークの絶対的地位の確立を目指します。

ビジョン

- ・全国縦断の安全安心＆高品質の施工ネットワーク構築
- ・新需要領域へのアプローチ
- ・全社連携での強力な販売体制の確立
- ・新しい営業スタイル（商材＋施工）の創造
- ・身近で頼りがいのある J Kエンジニアリング作り

工事対応力



施工ネットワーク

(万円,台)	18年3月期			17年3月期
	上期 実績	下期 実績	通期 実績	通期
売上高	24,624	29,743	54,367	40,973
施工台数	4,508	4,817	9,325	8,505

全国縦断
315社
1300班

キーテック山梨工場

概要

所在地	: 山梨県南巨摩郡身延町下山字早川表11371他
敷地面積	: 22,459坪
設備内容	: 針葉樹合板一貫製造ライン
総投資額	: 約65億円
生産規模	: 針葉樹構造用合板年間68,000m ³
売上規模	: 35億円
従業員	: 約40名
着工完成予定	: 平成30年度着工、平成31年度初生産開始

今後の展望

原木は山梨県産材を中心に近隣の都県から調達。月間1万立方メートルの原木消費を見込んでいます。製造する合板は12～28mm厚の針葉樹構造用合板を中心に月間5700立方メートルの生産を行う計画です。

＜共同記者会見で握手する出席者＞



新たに整備する工場（現況）

協同組合 オホーツクウッドピア

企業概要

平成9年4月、地元企業の町おこしを目的に北海道北見市に設立。
平成11年に国、地公体の補助を得て集成材工場を設立し、平成12年操業開始。

地球環境に優しい循環型社会形成促進を目指す。
北海道産カラマツ・トドマツ材を原料にカラマツ・トドマツ集成材を生産。非住宅がメインの工場です。

2017年2月には、北海道で初めてとなるCLTのJAS認定を取得しました。

今後の展望

中小規模公共木造物の増加、低炭素建築物への普及促進でCLT構造物が期待。

北海道内のCLT供給拠点の確立と当社の北海道市場における川上から川下への営業戦略上の重要加工拠点としての位置づけを継続させます。





スマイルが生まれる住まい

JK Holdings Co.,Ltd.